

Press Release

報道関係各位

2025年9月18日

公益財団法人江東区文化コミュニティ財団

江東区中川船番所資料館

特別展「江戸の出版文化と江東地域」

江戸時代前期に京・大坂で発達した印刷技術は、江戸時代中・後期に江戸でも盛んとなりました。庶民の読者層も増え、多岐にわたる出版物が登場し、後世に「出版文化」と呼ばれる独自の文化が花開かれました。

特別展では、これらの刊本、刷りものなどの製作、出版、販売を担った板元（本屋）や、江東地域とゆかりのある人物、出版物に描かれた江東地域を紐解いていきます。合わせて大島にあったといわれる江戸の大手板元須原屋茂兵衛の版木倉についても取り上げます。

<展示構成>

第一章 江戸時代の出版事情

・印刷技術の変遷 ・江戸の出版物

第二章 出版が生み出す文化

・往来物 ・実用書 ・江戸戯作 ・刷りもの（一枚刷り）

第三章 出版の中の江東地域

・描かれた江東地域 ・須原屋茂兵衛と大島の版木倉

【会 期】 2025年9月18日（木）～2026年1月18日（日）

9:30～17:00（入館は16:30まで）

【休館日】 月曜日 ※月曜日が祝日の場合はその翌日

【会 場】 中川船番所資料館 2階展示室（都営地下鉄新宿線「東大島駅」大島口より徒歩5分）

【観覧料】 大人 200円 小・中学生および高校生等 50円

【問合せ】 江東区中川船番所資料館 江東区大島9-1-15

電話:03-3636-9091 FAX:03-3636-9094

【担 当】 江東区中川船番所資料館 佐藤



この度貴社媒体でぜひ本事業をお取り扱い頂きたく情報をご案内させていただきました。
取材していただける場合は、ご一報いただけましたら幸いです。

【発信元】 公益財団法人江東区文化コミュニティ財団

管理課広報担当：上村、川上 TEL.03-3644-8119

〈関連講演会〉

「江東区大島地区にあった須原屋茂兵衛の版木倉と『下野国誌』」

江東区大島地区には須原屋茂兵衛の版木倉がありました。そこに収められていた『下野国誌』の板木についてお話しいたします。

講師：北島隆行（NPO 法人飛山城跡愛護会事務局長）

日時：11月30日（日）14:00～15:30

定員：30名

場所：中川船番所資料館 1階会議室

申込：10月1日（水）午前9:00～（先着順）

電話・FAX・窓口・Webで受付

料金：観覧料（大人200円、小・中学生および高校生等50円）



講師：北島隆行

〈ミュージアムトーク〉

展示担当職員が特別展の見どころについて解説します。

日時：10月18日（土）・11月8日（土）

12月13日（土）・1月10日（土）

全て14:00から（30分程度）



この度貴社媒体でぜひ本事業をお取り扱い頂きたく情報をご案内させていただきました。
取材していただける場合は、ご一報いただけましたら幸いです。

【発信元】公益財団法人江東区文化コミュニティ財団

管理課広報担当：上村、川上 TEL. 03-3644-8119